



西粟倉小学校第25回卒業証書授与式

3月15日（金）に16名の卒業生が西粟倉小学校を巣立ちました。在校生と保護者、教職員、ご来賓の皆様に見守られ、凛々しく、6年間の成長した姿を見せてくれました。卒業式の練習ごとに、6年生、在校生の姿に変化が見えてきました。はっきりした返事、落ち着いた立ち振る舞い、卒業証書を受け取る時の姿勢、呼びかけでの一人一人の発言、「願い」の歌など、卒業生は緊張しながらも在校生に姿で示してくれます。また、5年生も卒業式の練習や準備、そして本番を頑張りました。校歌や「Tomorrow」の歌、呼びかけ、卒業生の退場曲「威風堂々」の合奏など、心を込めて式に臨んでくれました。在校生の歌や呼びかけも、温かい気持ちで卒業生を送り出そうと頑張りました。教職員も同じ気持ちで当日を迎えました。卒業生、在校生、来賓の方、保護者の皆さま、温かい気持ちの一つにして、卒業生を送る式になりました。また一つ成長。卒業生の活躍を期待しています。



ありがとうの心を届ける



3月7日（木）「6年生を送る会」。ダンス、クイズ、劇、歌とメッセージで、6年生のよさや優しさに感謝の気持ちを込めて届けた温かい集会でした。全体をまとめた5年生。次は自分たちの番だと伝えてくれました。



6年生を送る会から



感謝の気持ちを、出し物や色紙、プレゼントに込めて6年生に贈りました。全校の子どもたちの心に残る会になりました。



中学校の先生の授業 2月29日（木）



中学校の理科、小椋先生の6年生への授業です。中学校の理科の単元（内容）や写真を例に紹介されました。6年生が例題を考察して、小椋先生の考察と比べてみる活動もありました。また、身近なもので実験器具の顕微鏡を作ってみる活動もありました。「科学と



いう力を手にした私たちは何をすべきか」と科学の使い方を考えていく目的もお話されました。6年生は村のSDGsの取組と関連付けていました。また、エーゼロから蜂蜜の本をいただきました。5年生の学習で養蜂を学び、その蜂蜜を使ったクッキー製造・販売をした6年生です。

令和5年度修了の日を迎えました。

3月25日（月）本年度の修了式を行いました。感染症対策のため、例年通りには実施できないことが多い一年でした。こうした中ではありますが、子どもたちは元気に学校生活を送ることができたと感じています。そして、学習や生活の中で成長する姿を実感しています。本当にうれしいことです。

保護者の皆様や地域の皆様には、日頃より本校教育に多大なるご支援、ご協力をいただきありがとうございました。教職員一同、来年度も全力を尽くして教育の充実に向けて努めて参ります。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。1年間ありがとうございました。

児童の皆さんは、健康管理に気を付け、4月8日（月）の始業式に元気に登校してください。待っていますね。



【お知らせ】

本年度から、学級会計の公会計化を見越して、学級会計の残金を次の学年に繰り越さないように学級会計の報告をいたします。最後の調整として色ケント紙などを購入して次の学年に品物を送る方法を行い、残金の繰り越しがないようにいたします。ご了解ください。